

住まいの価値を、未来へつなぐ

既存住宅の活用と維持保全

これまで、国土交通省においては「良質住宅ストック形成のための市場環境整備促進事業」により、住宅を維持管理や改修によりその質を持続、向上させ、市場において適正に評価される環境整備に資する取組に対し支援を行ってまいりました。本事業が令和7年度で10年目となることから、これまでの成果を踏まえ、今後期待される方向性について考える機会として、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。是非、皆様にお集まりいただければ幸いです。

国土交通省 住宅ストック維持・向上促進事業

良質住宅ストック形成のための 市場環境整備促進事業 シンポジウム

日時:2026年

121 水
13:30～15:30

1 | 基調講演

大島 芳彦 氏

株式会社ブルースタジオ
建築家・クリエイティブディレクター

池本 洋一 氏

株式会社リクルート
SUUMO編集長

2 | 取組の紹介

- 暇と梅爺株式会社
- 住宅点検・維持管理
推進協議会
- 残価オプション付き認定長期
優良住宅検討・開発協議会

3 | トークセッション

池本 洋一 氏

株式会社リクルート SUUMO編集長

上山 仁恵 氏

名古屋学院大学経済学部 教授

江口 亨 氏

横浜国立大学大学院
都市イノベーション研究院 准教授

服部 豪 氏

青山リアルティー・アドバイザーズ
株式会社 代表取締役副社長

主催:国土交通省

良質住宅ストック形成のための 市場環境整備促進事業 シンポジウム

[プログラム]

- 13:00 配信開始
13:30 開会挨拶
　　国土交通省住宅局 参事官(住宅瑕疵担保対策担当)付

第1部 基調講演

- 13:35 テーマ説明:10カ年の成果と課題
　　国土交通省住宅局 参事官(住宅瑕疵担保対策担当)付
13:40 講演① 大島 芳彦 氏
　　株式会社ブルースタジオ 建築家・クリエイティブディレクター
14:00 講演② 池本 洋一 氏
　　株式会社リクルート SUUMO編集長

第2部 団体・事業者の取り組み紹介

- 14:20 発表①
　　暇と梅爺株式会社
14:30 発表②
　　住宅点検・維持管理推進協議会
14:40 発表③
　　残価オプション付き認定長期
　　優良住宅検討・開発協議会

第3部 トークセッション

- 14:55 池本洋一 氏
　　株式会社リクルート SUUMO編集長



上山 仁恵 氏
名古屋学院大学経済学部 教授



江口 亨 氏
横浜国立大学大学院
都市イノベーション研究院 准教授



服部 肇 氏
青山リアルティー・アドバイザーズ株式会社
代表取締役副社長

- 15:25 閉会挨拶
　　国土交通省住宅局 参事官(住宅瑕疵担保対策担当)付

[講演者]



OSHIMA
yoshihiko

大島 芳彦 氏

株式会社ブルースタジオ
建築家・クリエイティブディレクター
武蔵野美術大学建築学科 客員教授

1970年東京生まれ。武蔵野美術大学造形学部建築学科卒業後、アメリカ、ヨーロッパにて学び大手組織建築事務所を経て、2000年ブルースタジオ一級建築士事務所としてアセットマネジメント、都市再生を目的とするリノベーション事業をスタート。全国各地では自治体とともに地域再生ワークショップ「リノベーションスクール」の開催やまちづくり構想の立案などにも携わる。2016年団地再生プロジェクト「ホシノタニ団地」でグッドデザイン賞ファイナリスト金賞受賞。「北条まちづくりプロジェクト morineki」では2022年都市景観大賞(国土交通大臣賞)受賞、2024年日本建築学会賞(業績賞)受賞。2024年 障害者シェアハウス『はちくりはうす』がグッドデザイン金賞(経済産業大臣賞)受賞。2017年1月にはNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」に出演。東京中野区東中野、大正期創業の不動産賃貸管理業、大島ビルディング株式会社の3代目代表でもある。(一社)リノベーション協議会 理事副会長。(一社)日本まちやど協会 理事。大阪工業大学客員教授。神戸芸術工科大学客員教授他



IKEMOTO
yoichi

池本 洋一 氏

株式会社リクルート SUUMO編集長
1972年滋賀県生まれ。1995年上智大学新聞学科卒業後、株式会社リクルートに入社。住宅情報誌の編集、広告に携わる。2011年SUUMO編集長。2019年SUUMOリサーチセンター長。不動産情報サイト事業連絡協議会監事、国土交通省社会資本整備審議会住宅地分科会委員、同省良質住宅ストック形成のための市場環境整備促進事業評価委員、経済産業省ZEHロードマップフォローアップ委員会委員、環境省賃貸住宅における省CO₂促進モデル事業評価委員等を務める。共著に『なぜ住まいのカーボンニュートラルは進まないのか?:今私たちがすべき住まい方とは』『住宅の世代間循環システム—社会経済への提言』など。

配信視聴による参加申込方法

こちらのサイトの参加ボタンから参加申込フォームに
進み必要事項を記入の上送信してください。

住宅ストック維持・向上促進事業

<https://housing-value.mlit.go.jp/symposium/>

※お問い合わせも、当ウェブサイトよりお願いします。

